2027年3月期
第2四半期(中間期)

決算補足説明資料

2026年11月9日

JKホールディングス株式会社

代表取締役社長　　青木 慶一郎

(東証スタンダード・9896)

Contents

JK Holdings Co.,Ltd.

1. 2027年3月期 第2四半期(中間期) 連結業績　3ページ

2. 2027年3月期 連結業績及び配当予想　15ページ

3. 株主還元・トピックス　17ページ

1. 2027年3月期　第2四半期(中間期)連結業績

2. 2027年3月期　連結業績及び配当予想

3. 株主還元・トピックス

2027年3月期　第2四半期(中間期)　連結業績ハイライト

JK Holdings Co.,Ltd.

売上高	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり年間配当金(予想)
2,034億円	41億円	31億円	60円
前年同期比　+5.2%	前年同期比　+23.7%	前年同期比　+69.5%	前期比　+5円
			(配当性向　30%以上目安)

売上高

・需要動向や市況変化に注視しながら、安定供給を維持しつつ、高付加価値商材の拡販等を進め増収にて着地

利　益

・主力の卸売事業が今期も増益し、全体としても大幅増益にて着地
・製造事業では生産効率の改善や、市況の好転により黒字化を実現
・特別利益として、子会社が出資していた協同組合の解散による分配金 6億計上

2027年3月期　第2四半期(中間期)　連結業績

JK Holdings Co.,Ltd.

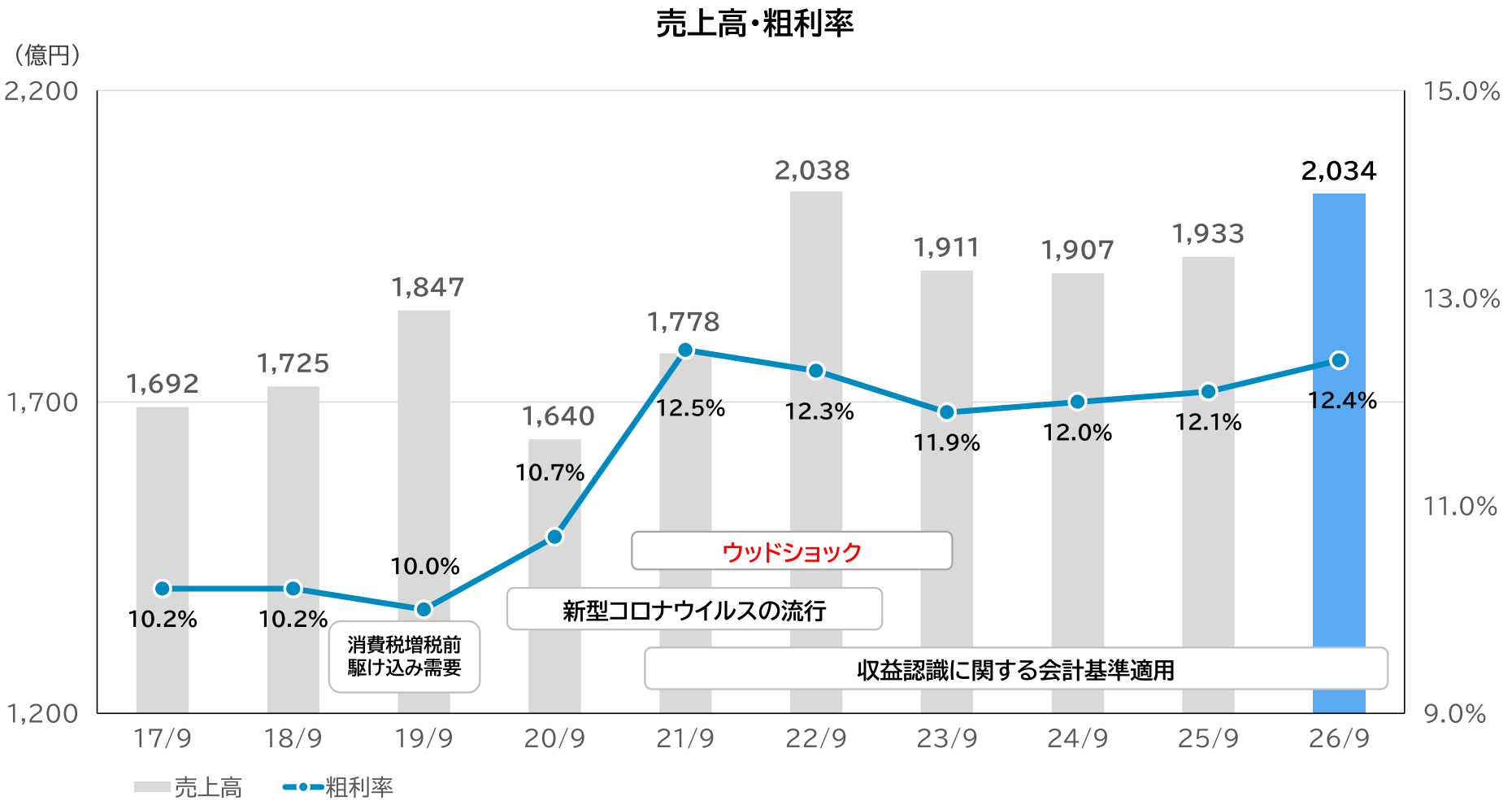
(単位:億円)

	27/3期	26/9期	25/9期	前年同期比		通期計画進捗率
	通期計画	当期	前年同期	増減	増減率	
売上高	4,070	2,034	1,933	100	5.2%	50.0%
売上総利益	–	251	233	18	7.8%	–
(粗利率%)	–	12.4%	12.1%	0.3%	–	–
販管費	–	213	203	10	5.0%	–
営業利益	66	38	30	8	26.4%	58.2%
経常利益	70	41	33	7	23.7%	58.7%
(経常利益率%)	1.7%	2.0%	1.7%	0.3%	–	–
当期純利益　※	42	31	18	12	69.5%	74.8%

※親会社株主に帰属する中間純利益

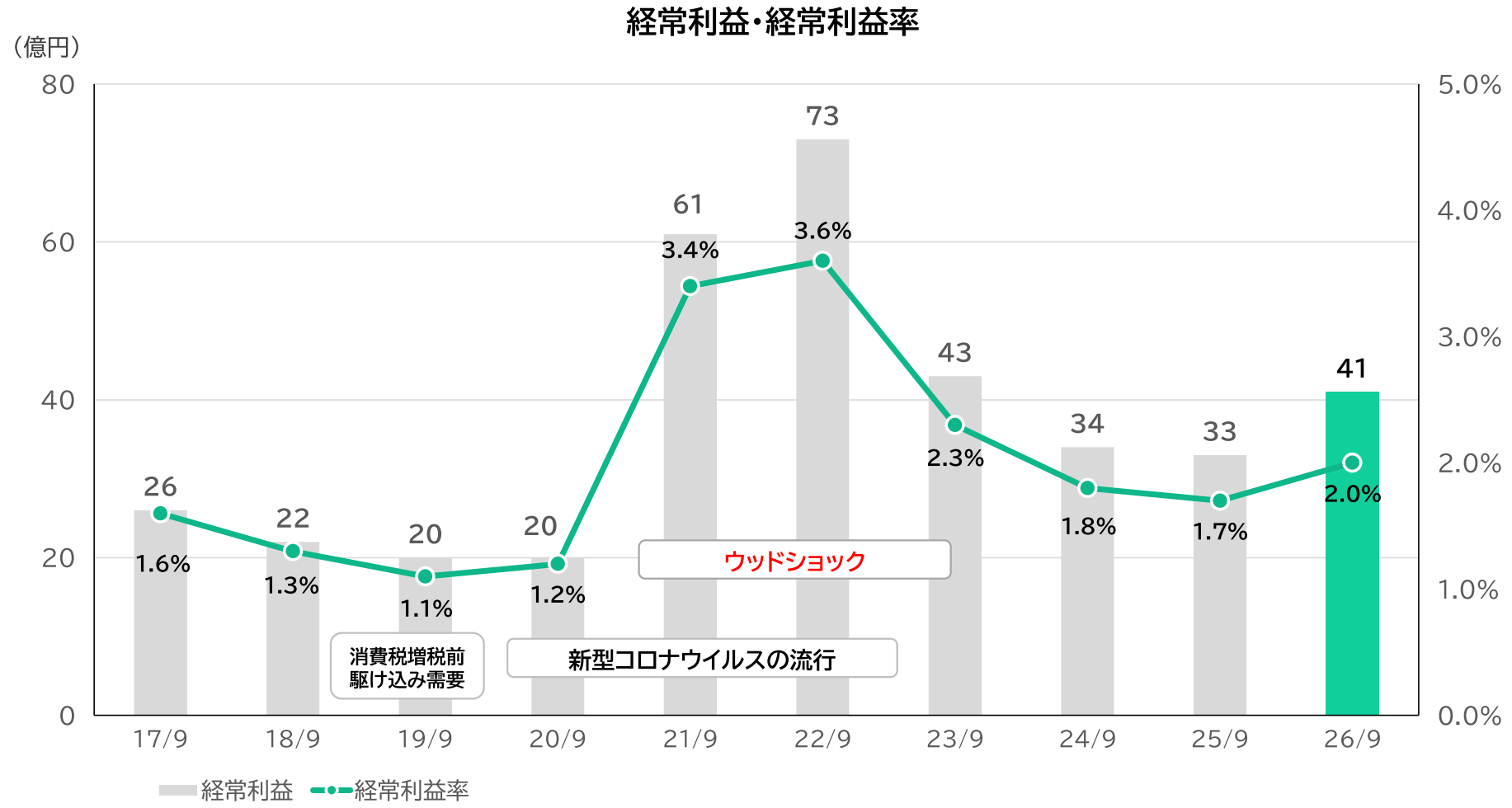
連結売上高・粗利率　推移

JK Holdings Co.,Ltd.



連結経常利益・経常利益率　推移

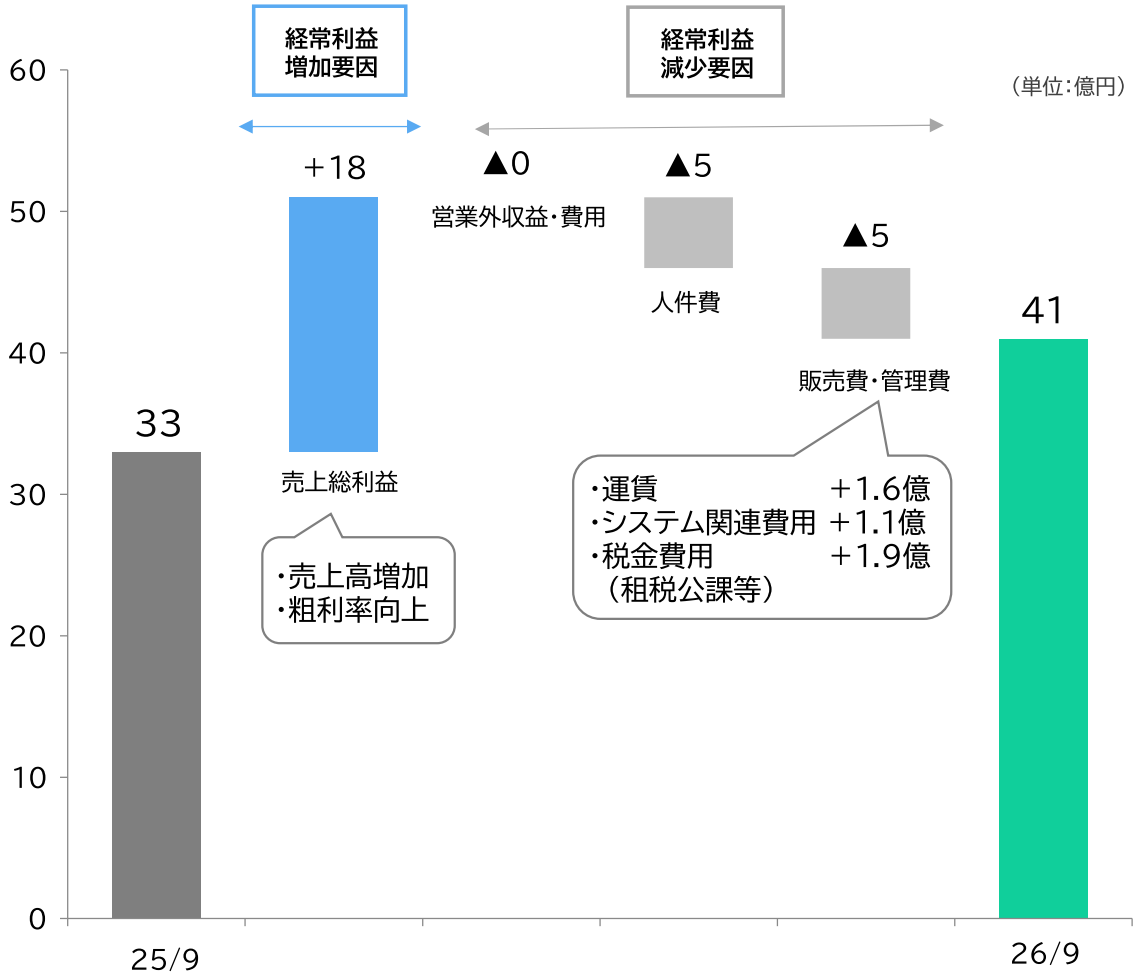
JK Holdings Co.,Ltd.



利益増減分析

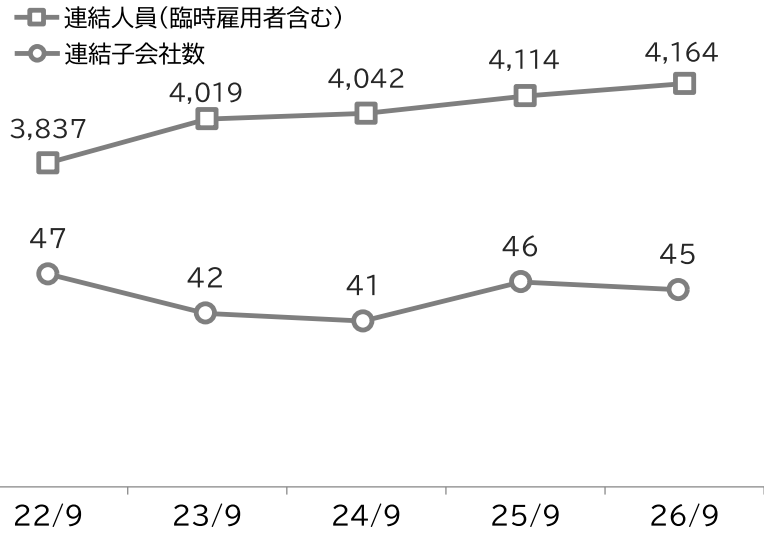
JK Holdings Co.,Ltd.

連結経常利益増減



(単位:億円)

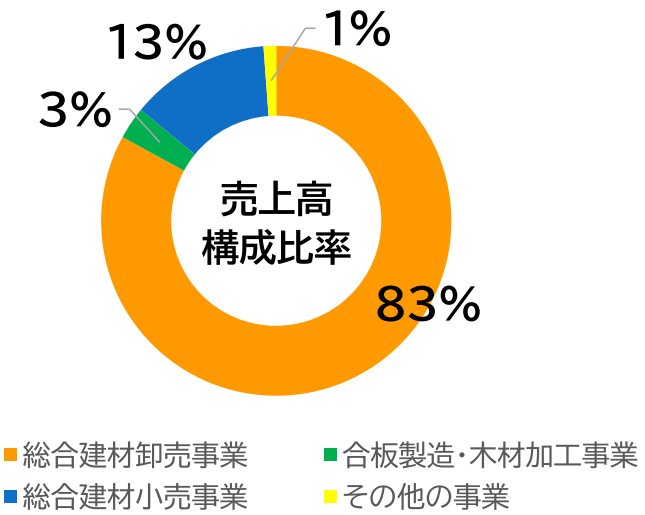
	主要販管費増減内訳		
	25/9	26/9	増減比率
人件費	116	121	4.1%
販売費	44	45	2.6%
管理費	41	46	10.1%
合計	203	213	5.0%

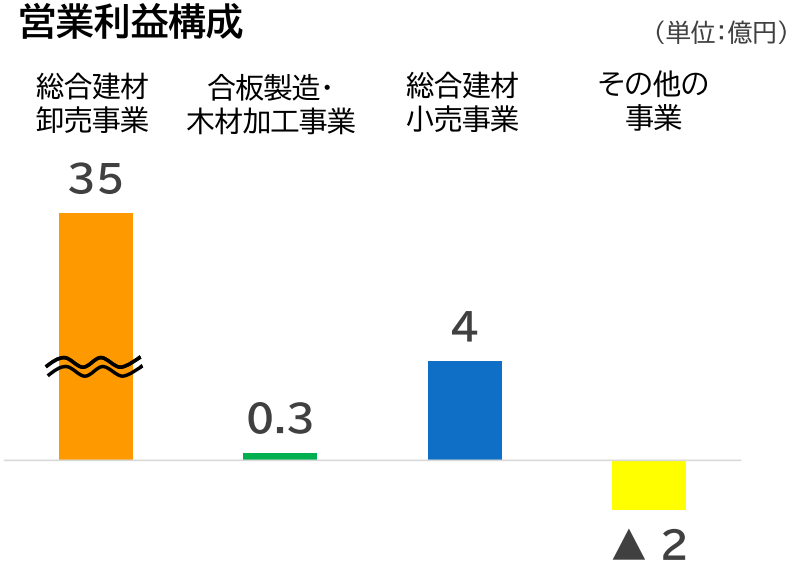


セグメント業績

JK Holdings Co.,Ltd.

	売上高		営業利益又は損失(▲)	
	(実績)	(前年同期比)	(実績)	(前年同期比)
総合建材卸売事業	1,686億円	+5.4%	35億円	+18.4%
合板製造・木材加工事業	60億円	+7.0%	0.3億円	−%
総合建材小売事業	262億円	+4.0%	4億円	+33.2%
その他の事業	23億円	▲0.9%	▲2億円	− %





セグメント業績(総合建材卸売事業)

JK Holdings Co.,Ltd.

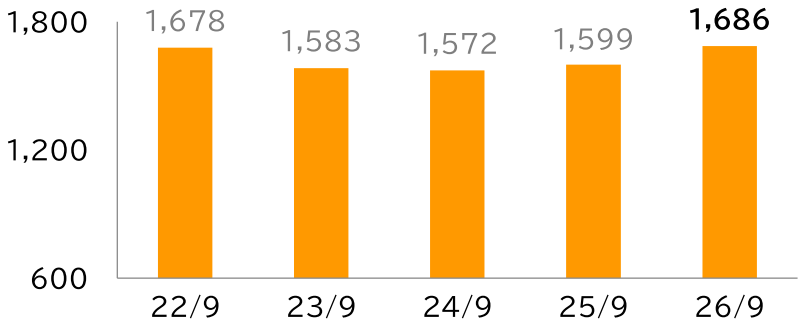
総合建材卸売事業　増収増益

・住宅資材需要の回復は鈍く、合板価格が頭打ちとなる一方、品目ごとに市況が異なる状況となりました。こうした中、中核のジャパン建材をはじめ各社が、安定供給を維持しつつ、需要動向を踏まえた仕入れ及び在庫管理を徹底し、高付加価値商材の拡販に取り組みました。
その結果、売上・営業利益ともに前年同期を上回りました。

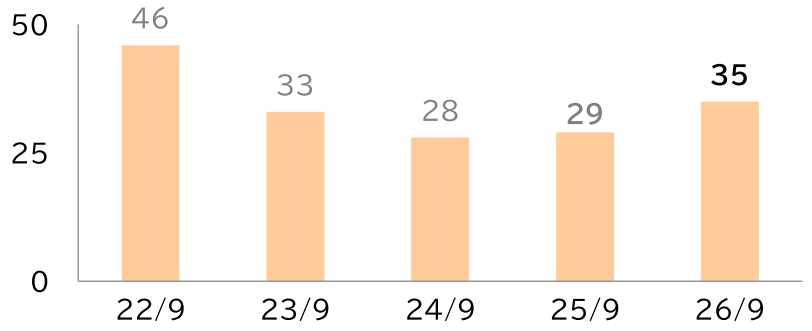
	25/9期		26/9期
売上高	1,599億円	▶	1,686億円
			前年同期比　+5.4%
営業利益	29億円	▶	35億円
			前年同期比　+18.4%

（単位：億円）

売上高



営業利益



セグメント業績（合板製造・木材加工事業）

JK Holdings Co.,Ltd.

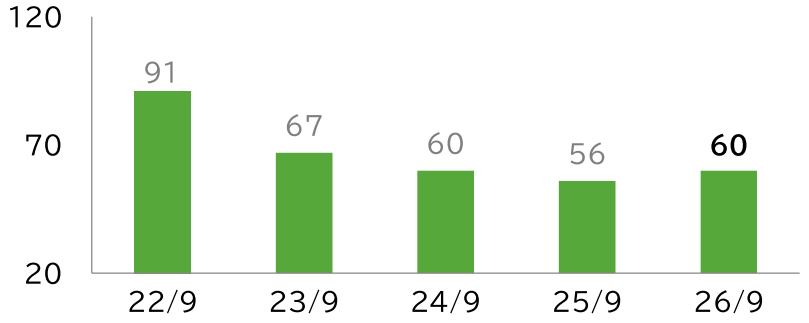
合板製造・木材加工事業　増収増益

・キーテックは、石油由来製品の供給不安及び価格の上昇により製造コストがアップし収益が圧迫されたものの、合板製品の需給が引き締まる中、生産効率の改善を進めたことに加え、国産合板市況が堅調に推移したことにより採算が改善し、同社全体としても増収増益となりました。なお、一部の子会社におきましては、需要減に伴う販売価格の低迷から赤字となりました。
その結果、売上・営業利益ともに前年同期を上回りました。

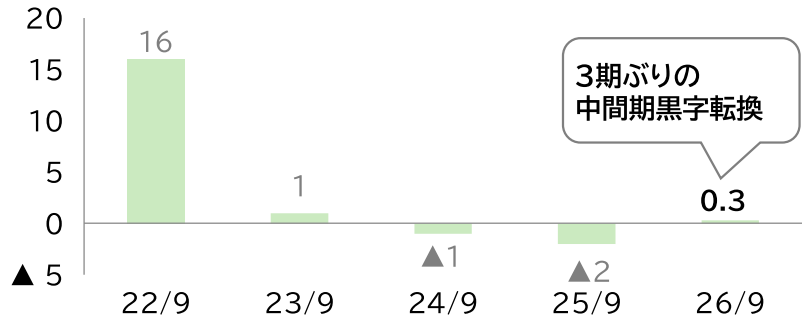
	25/9期		26/9期
売上高	56億円	▶	60億円
		前年同期比	+7.0%
営業利益	▲2億円	▶	0.3億円
		前年同期比	－%

（単位：億円）

売上高



営業利益又は損失（▲）



セグメント業績(総合建材小売事業)

JK Holdings Co.,Ltd.

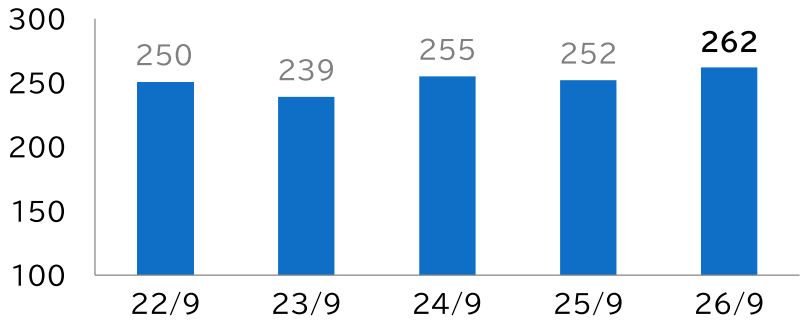
総合建材小売事業　増収増益

・小売事業セグメントでは、M&Aを積極的に推進するとともに、適宜組織再編を実施し、各地の得意先が抱える事業承継ニーズに応えながら、グループのネットワーク拡大に取り組んでおります。
その結果、売上・営業利益ともに前年同期を上回りました。

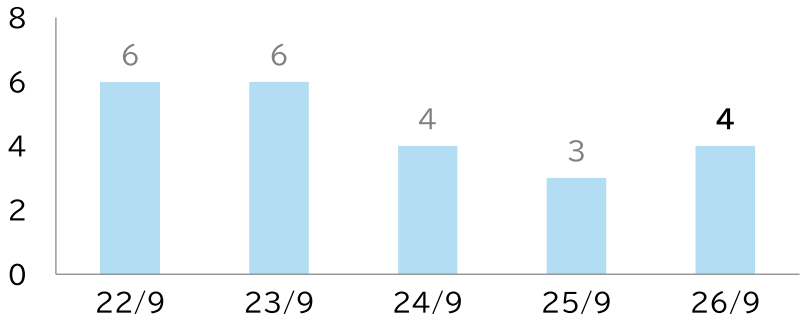
	25/9期		26/9期
売上高	252億円	▶	262億円
			前年同期比　+4.0%
営業利益	3億円	▶	4億円
			前年同期比 +33.2%

（単位：億円）

売上高



営業利益



連結キャッシュフロー計算書

JK Holdings Co.,Ltd.

（単位：億円）

	26/9期 当期	25/9期 前年同期	当期　主な要因
現金及び現金同等物の期首残高	439	503	
営業活動によるキャッシュフロー	▲ 6	9	・税引前当期純利益 +48億 ・たな卸資産の増減額 ▲21億 ・仕入債務の増減額 ▲24億 ・法人税等の支払額 ▲13億
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 46	▲ 10	・固定資産の取得 ▲57億（主に土地取得） ・出資金の分配による収入 +6億
フリーキャッシュフロー	▲ 53	▲ 1	
財務活動によるキャッシュフロー	32	▲ 45	・短期借入金の増減 +39億 ・配当金の支払額 ▲7億
現金及び現金同等物の中間期末残高	418	456	

連結貸借対照表

JK Holdings Co.,Ltd.

（単位：億円）

	26/9期 当期	26/3期 前期	増減
現金及び預金	421	443	▲ 22
売上債権	783	785	▲ 2
棚卸資産	205	183	21
流動資産	1,432	1,434	▲ 2
有形固定資産	656	609	47
固定資産	791	742	48
資産 計	2,223	2,176	46

※主要な勘定科目を表示しております。

倉庫用地として、本社近隣の土地建物取得

	26/9期 当期	26/3期 前期	増減
仕入債務	1,051	1,072	▲ 20
有利子負債	320	281	39
負債	1,530	1,513	16
株主資本	640	610	29
その他の包括利益	30	30	▲0
純資産	692	662	30
負債純資産 計	2,223	2,176	46

自己資本	670	641	29
自己資本比率	30.2%	29.5%	0.7%
1株あたり純資産	2,506円	2,445円	61円

1. 2027年3月期 第2四半期(中間期)連結業績

2. 2027年3月期 連結業績及び配当予想

3. 株主還元・トピックス

2027年3月期　連結業績及び配当予想

JK Holdings Co.,Ltd.

※2026年5月14日に公表した連結業績及び配当予想から修正はありません

連結業績

（単位：億円）

	26/3期 実績	27/3期 計画（予想）	前期比 増減	前期比 増減率
売上高	3,988	4,070	81	2.1%
売上総利益	480	–	–	–
（粗利率%）	12.0%	–	–	–
販管費	415	–	–	–
営業利益	64	66	1	2.6%
経常利益	71	70	▲1	▲2.1%
（経常利益率%）	1.8%	1.7%	▲0.1%	–
当期純利益 ※	40	42	1	4.1%

※親会社株主に帰属する当期純利益

配当

	第2四半期	期末	合計
2026年3月期 実績	25	30	55
2027年3月期（予想）	30	30	60

1. 2027年3月期 第2四半期(中間期)連結業績

2. 2027年3月期 連結業績及び配当予想

3. 株主還元・トピックス

株主優待制度

JK Holdings Co.,Ltd.

✓ 株主優待制度再導入

日頃からご支援いただいている株主の皆様への感謝の意を表すとともに、配当を株主還元の基本とする方針を維持しつつ、当社株式への投資魅力を高めることを目的として、株主優待制度を再導入することといたしました。
より多くの投資家の皆様に中長期的な視点で当社株式を継続して保有していただくこと、及び株主数の増加を図ることが、当社の企業価値の向上につながると判断しております。

対象株主

・基準日（毎年3月末日現在）の当社株主名簿に記載または記録された、100株（1単元）以上を保有する株主様

・初回基準日：**2027年3月31日**

優待内容

保有期間	優待品
1年未満	QUOカード　1,000円分
1年以上	QUOカード　2,000円分

※初回の保有期間については、2026年3月31日、2026年9月30日及び2027年3月31日の株主名簿に、同一の株主番号で100株以上の保有を継続して記載または記録されていることを確認いたします。

スポンサード・リサーチ・サービスの導入

JK Holdings Co.,Ltd.

当社は、投資家の皆様とのコミュニケーションを充実させ、当社へのご理解を深めていただくことを目的として、スポンサードリサーチレポートの活用を検討しています。
本レポートについては、株式会社シェアードリサーチへの作成依頼を予定しています。レポートは、公開情報を中心に、当社のビジネスモデル、業績推移、長期的な展望等を投資家の皆様に分かりやすく説明することを目的とするものです。なお、同社との契約およびレポートの取扱いについては、同社の方針・契約内容に基づきます。また、本レポートは当社株式の売買を推奨するものではありません。
現時点では、当社の事業年度内に初回レポートを公表する予定ですが、具体的な公表時期および内容は今後決定されます。

スケジュール

➤ 年度内公開予定

JK Holdings Co.,Ltd.